

## 仙北市交通安全市民大会 ～急がずに マナーとゆとりで 交通安全～



飲酒運転をしないでくださいと訴える園児たち

仙北市交通安全市民大会が12月6日、角館広域交流センターを会場に開催され、仙北警察署をはじめ交通安全関係団体など約220人が参加しました。

秋田県警音楽隊による演奏に続き開会された大会では、長年交通安全に貢献された個人、団体の表彰、角館保育園児による飲酒運転撲滅のメッセージ、反射材を使用した服のファッションショーが行われ、最後に大会宣言として「飲酒運転の徹底追放」「子どもや高齢者を交通事故から守る」「シートベルトとチャイルドシートの完全着用」「無謀運転の防止」「夜間の交通事故防止」を宣言し閉会しました。

表彰された個人、団体は次のとおりです。(敬称略)

《個人表彰》門脇彰一・千葉弘和・佐藤敬司 《団体表彰》仙北市立西長野小学校PTA



巡回へ出発する青色回転灯装備車両

### 青色回転灯装備車両の出発式

仙北地区遊技業組合(金谷在坤組合長)から、たざわ湖防犯巡回隊(坂本邦夫隊長)へ青色回転灯が寄贈され、その回転灯を装備した車両の出発式が、11月17日、市役所田沢湖庁舎前で行われ、関係者など約50人が出席しました。

当日は、坂本隊長から「大仙市でも子どもが犠牲になる事件が起きた。身を引き締めて、今後活動範囲を広げて、安全・安心なまちづくりに取り組んでいきたい」とあいさつがありました。

式典後には、青色回転灯を装備した隊員の車両3台が、パトカーの先導で下校時の巡回へ出発していきました。

### 第7回ふるさと特産品コンクール

県の仙北・平鹿・雄勝地域振興局と秋田ふるさと村が主催する第7回ふるさと特産品コンクールが、11月4・5日、秋田ふるさと村で行われました。

このコンクールは、県南地域の特産品の振興を目的に行われているもので、食品部門、アイデア・パッケージ部門、民芸品部門の3部門に42点の応募がありました。

秋田ふるさと村への来場者による投票とお土産売り場担当者、スーパーなどの仕入れ担当者による審査の結果、さんさん企画(角館町)が出品した「さくら咲くストラップ」が、アイデア・パッケージ部門賞に選ばれました。さくら咲くストラップは、角館の桜をモチーフに、さくらをつまみ細工で表現したものです。ちりめんや古布を使った、ひとつひとつ手づくりの商品です。



部門賞に選ばれた「さくら咲くストラップ」

### 田沢地区歳末助け合い演芸会

12月10日、毎年恒例となっている田沢地区歳末助け合い演芸会が田沢交流センターの体育館で開催されました。この演芸会は、地域住民が実行委員会を組織して開催しているもので、今年からはNPO たざわ村との共催で「たざわ村民文化祭」も同時に行われ、体育館内に絵画や書、ちぎり絵、パッチワーク、子どもたちの絵や習字などが展示されました。

演芸会では、田沢幼稚園の園児による遊戯や婦人会会員による踊りや歌、おやじバンドの皆さんによるバンドショー、田沢湖吹奏楽団による演奏、実行委員による演劇「だんまりくらべ」などが披露されました。

プログラムの合間には、企業からいただいた協賛品が当たる福引き抽選会が行われ、楽しい演芸会となりました。



おやじバンドのみなさんによるバンドショー